



**Agilent Technologies**

Innovating the HP Way

## ChemStation-LAN 通信不良時の確認手順

7/13/2004

このドキュメントは、ChemStation と Agilent 製分析装置を LAN 接続したシステムの通信が、正常に行われているかを確認する手順を記述したものです。

対応 OS : Windows NT、Windows 2000、Windows XP

対応 Hub : HP 社製 J4090A、J4097B 又は ProCurve シリーズ

お客様の社内 LAN や、DHCP サーバ接続など、据付時の設定から LAN 設定を変更されている場合は、このドキュメントは適用されません。

本ドキュメントの手順は、弊社より以下の手順の確認をお願いする場合、お客様が確認する手順を示したもので、お客様での確認を強要するものではありません。実施可能な場合の参考にしてください。

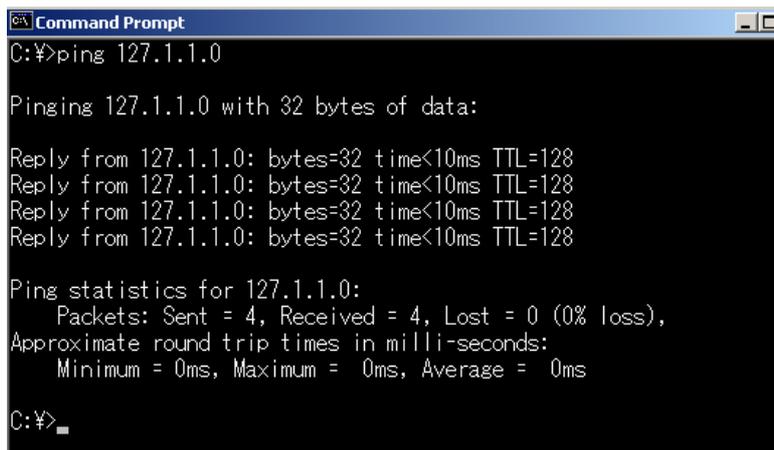
お客様のご希望により出張での確認・修理を依頼される場合は、お気軽にご依頼ください。

アジレント・テクノロジー (株): カスタムコンタクトセンター  0120-477-111

### 1. PC のネットワークカード(NIC)の動作確認

スタート>プログラム>アクセサリ>コマンドプロンプト を実行し、以下のコマンドを入力。

Ping 127.0.0.1 Enter



```
Command Prompt
C:\>ping 127.1.1.0

Pinging 127.1.1.0 with 32 bytes of data:

Reply from 127.1.1.0: bytes=32 time<10ms TTL=128

Ping statistics for 127.1.1.0:
    Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
    Approximate round trip times in milli-seconds:
        Minimum = 0ms, Maximum = 0ms, Average = 0ms

C:\>
```

Reply from ~ が表示されていれば PC の NIC は正常に動作しています。

( 2 . 以降の手順を実施してください )

Request timed out. が表示される場合は、PC の不良が考えられます。

## 2 . 分析装置との通信確認 ( IP アドレスを確認し、 PING を実施 )

### 2 - 1 . 分析装置の IP アドレスを確認

各モデルの IP アドレス、は以下の箇所で設定されています ( アドレス割り当て )

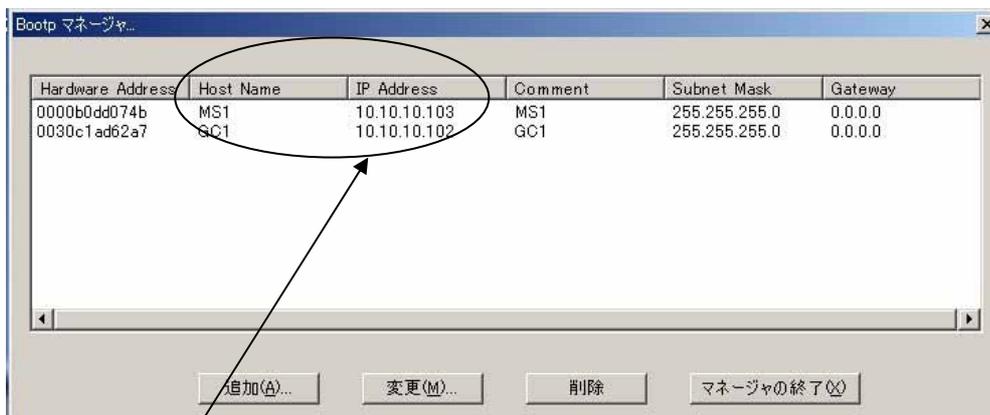
表-1

モデル	IP 等設定箇所
5973A	Bootp
5973N	Bootp
6890A 及び Plus	Bootp
6890N	6890N 本体
1100-LC	Bootp

Bootp での確認と設定

#### ・ WindowsNT または 2000 ( Bootp ) の場合

スタート プログラム CAG Bootp Bootp  
(MENU から)Configure Bootp Manager



注) 6890N の場合は、本体でアドレス設定しますので Bootp には表示されません。

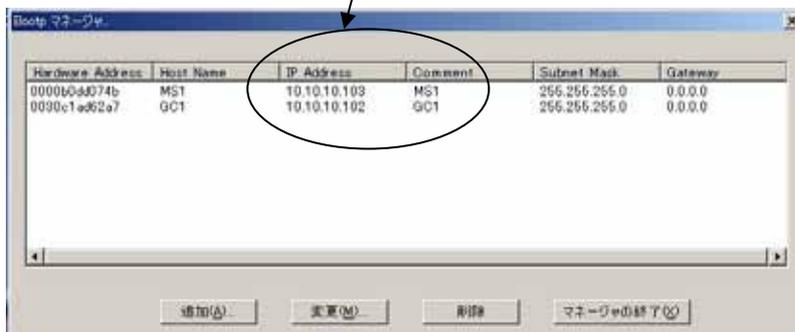
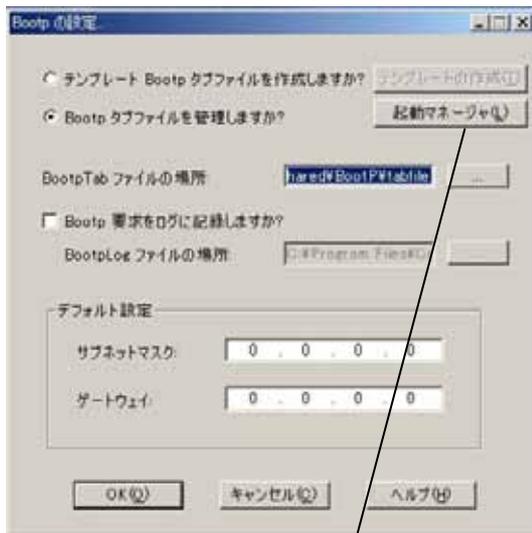
( 表-1 参照 )

IP Address に各装置の IP アドレスが表示されています。

## ・ WindowsXP ( Bootp サービス ) の場合

スタート      すべてのプログラム      Agilent Bootp Service

    Edit Bootp Settings      “ 起動マネージャ ”



注) 6890N の場合は、本体でアドレス設定しますので Bootp には表示されません。

(表-1 参照)

## 6890N 本体の場合の確認方法 ( 6890A 及び plus の場合は BootP で確認します )

- ・ 6890N 本体キーボードから

Options      Communication      を選択し各ネットワークパラメータ(IP、GW、SM)で IP アドレスを確認します。

## 2 - 2 . 各装置との LAN 通信確認

手順 2-1.で確認した各装置の IP アドレスで、PING を確認します。

スタート>プログラム>アクセサリ>コマンドプロンプト を実行し、以下のコマンドを入力。

Ping <分析装置の IP アドレス> Enter ( 10.10.10.101 は一例です )

---

```
C:¥>ping 10.10.10.101
```

```
Pinging 10.10.10.101 with 32 bytes of data:
```

```
Reply from 10.10.10.101: bytes=32 time<10ms TTL=128
```

---

上記のように、Reply from ~ が返ってくればその IP アドレスの装置との LAN 通信は正常です。

下記のように、Request timed out が返ってくる場合は何らかの通信不良のために、その IP アドレスの装置との LAN 通信は遮断しています。( 3 . 以降の手順を実施してください )

---

```
C:¥>ping 10.10.10.101
```

```
Pinging 10.10.10.101 with 32 bytes of data:
```

```
Request timed out.
```

```
Ping statistics for 10.10.10.101:
```

```
    Packets: Sent = 4, Received = 0, Lost = 4 (100% loss),
```

```
Approximate round trip times in milli-seconds:
```

```
    Minimum = 0ms, Maximum =  0ms, Average =  0ms
```

---

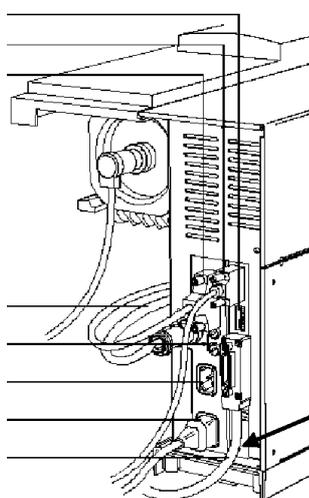
### 3 . システムの再起動

PC、及び各分析装置を電源 OFF にし（Hub を使用している場合は Hub の電源も）、LAN ケーブルの接続確認（再接続）をし、再び PC、及び各分析装置、Hub の電源を ON にし、ChemStation を起動、通信を確認します。

Hub の電源スイッチはありません。Hub の背面の電源コネクタを抜き / 差ししてください。



5973MSD の場合は、背面のリセットスイッチで Soft Reset が可能です。

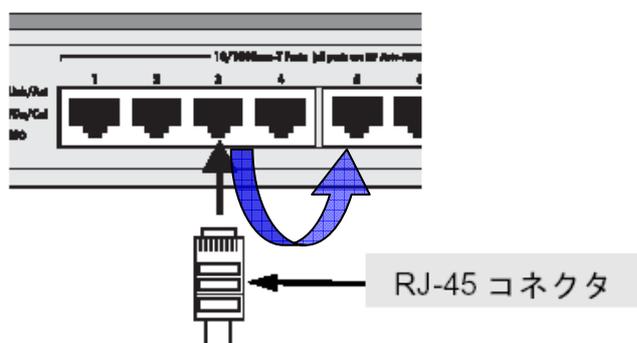


5973 背面の、図矢印の位置の内部に Reset スイッチがあります。  
導電性の無い棒などで押ししてください。  
金属の工具類は使用しないでください。

各装置の再起動方法が不明の場合は、コールセンターまでお問い合わせください。

通信が復帰しない場合は、次の手順を実施してください。

### 4 . Hub の Port を変更する（Hub が接続されている場合）



通信が出来ない装置から Hub へ接続されている LAN ケーブルを、別のポートへ変更、2-2.の手順に従い、PING を確認し通信が復帰するか確認します。  
復帰しない場合、次の手順を実施してください。

#### 4 . LAN ケーブルを別の（通信が可能な装置に接続されている）ケーブル、 または新品のケーブルと交換。（可能な場合）

通信が復帰すれば、ケーブルの不良です。

（市販または製品添付の）LAN ケーブルには、クロス接続ケーブルと、ストレートケーブルがありますので注意してください。HUB と分析装置、PC との接続には、ストレートケーブルをご使用下さい。



8 M EtherTwist Cable - P/N G1530-61485  
Crossover Cable - P/N 5183-4649

別の LAN ケーブル又は新しい LAN ケーブル（ストレート）  
をお手持ちで無い場合や、この手順を実施しても通信が復帰  
しない場合は、次の手順を実施してください。

#### 6 . Hub 前面のランプを確認します。

##### Hub 確認事項

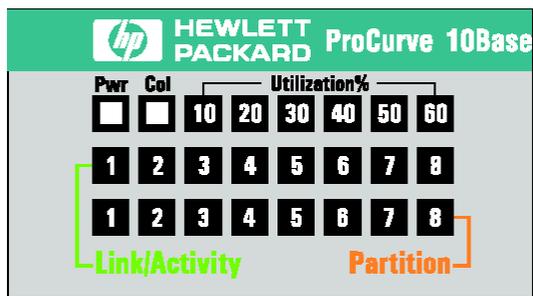
- 1 ) Pwr ( Power ) ランプが消灯していませんか？
- 2 ) Fault ランプが点灯または点滅していませんか？
- 3 ) LAN ケーブルが接続されたポート番号の、Link/Activity ( Link/Act ) が消灯していませんか？
- 4 ) Col ( FDx/Col ) が頻繁に点滅していませんか？

上記のいずれかに当てはまる場合は、Hub の不良も考えられます。

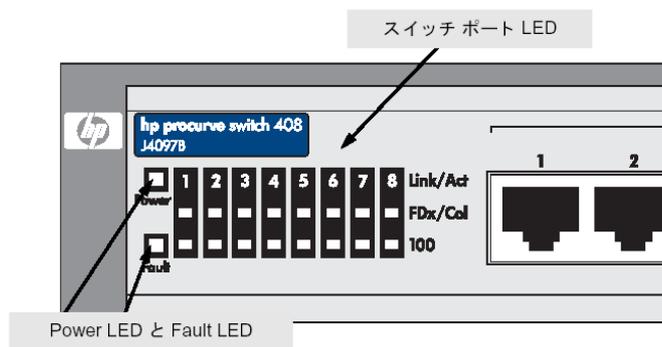
（手順 4 . でケーブルが交換できなかった場合で 3 )、4 ) が当てはまる場合はケーブル不良の可能性もあります）

- ・ お客様お手持ちで、別の Hub を所有されている場合は交換してみてください。通信が復帰すれば Hub の不良です。（実施可能なら）
- ・ ここまでの手順で通信が復帰せず、Hub の問題も当てはまらない場合は、分析装置の不良が考えられます。

モデル：J4090A の場合



モデル：J4097B の場合



## 7 . Hub の修理依頼時のご注意事項

Hub の修理を依頼される場合、Hub モデル、シリアル番号をコールセンター担当者へお知らせください。

記載箇所

Hub モデル： HUB 前面の向かって左側上の、HP-LOG マークのそばに記載。

Hub シリアル： HUB 背面にシールが貼ってありそこに記載してあります（TW で始まる番号）

アジレント・テクノロジー（株）カスタムコンタクトセンター